

第 3 学 年 ○○○○ 学 習 指 導 案

1 単元名 「ステキな人発見！」 ～調べよう！ 伝えよう！ ○○おうえん隊～

2 指導観

このような子どもたちだから

- 子どもたちが住んでいる本地域は、3本の川の合流地点に位置し、過去何度も水害の被害にあってきた。また、工場や倉庫が多く立地し、幹線道路もあって交通量が多く、交通安全面で不安を抱えた地域でもある。そのような中で、様々な面で地域を住みやすくするための活動が行なわれている。また、あいさつ運動等熱心なPTA活動が行われている。子どもたちは、○○○○学習で地域と関わり、安全確保や公民館の様々な活動、朝のあいさつ運動などで日常的に関わってもらいながらもそのことに十分気付いているとは言えない。
- 問題解決力の面では、3年生の子どもたちは1・2年生で「○○○○学習」を経験してきているが、問題解決学習として取り組むことは初めての経験になる。また、1学期の社会科校区探検で、自分が関心のあるコースを調べてまとめ、他コースの友だちにわかりやすく伝える学習を経験した。発見し、こだわり、まとめ、つたえる過程を意識させ、主体的に問題解決できるように学習を進めたものの、まだ子どもたちへの意識付けは十分とは言えない。
- 人と関わる力の面では、事前に採ったアンケートでは、総合的な学習に対する子どもたちの関心は高く、○○のまちについての学習を楽しみにしている姿も伺えた。しかし、発言することには苦手意識を持っている子どももいる。また、同じ課題のグループ間の話し合いでは、お互いのアイディアを共有したり意見を出し合ったりすることができるが、違う課題のグループ間の話し合いになると友だちの発表を聞くだけで、お互いの共通点や相違点を見つけて話し合うことが苦手な子どももいる。これまでの友だちや地域の人たちとの交流の中で、友だちや地域の人とふれ合うことよさや楽しさは味わってきている。

このような学習で

この学習で、子どもたちは総合的な学習の時間の「○○○○学習」を初めて経験する。そこで、地域を住みやすくするために活動している人たち「○○おうえん隊」について、課題解決のための見通しをもった追究活動や、いろいろな調べ方・まとめ方、課題に基づいた追究内容の整理・表現などを子どもたちに十分に経験させ、身に付けさせていきたいと考えている。

そこで、子どもたちの身近で活動している「○○おうえん隊」を教材化することで、次のような学習が期待できる。

- ○○の人やまちのために活動している人たちについて自分の課題をつかみ、追究内容や方法などをグループで話し合ったり、担任の助言を聞いたりして、しっかりした解決の見通しをもって追究活動に取り組むことにより、問題解決力を高めることができる。
- 自分たちが学習してきた地域の人たちについて、自分の学びの振り返りをしたり、地域の人やお家の人・2年生に発信したりすることで、自分の学習の成果を実感したり、自分に自信をもったりすることができる。
- 「○○おうえん隊」の人たちの活動を通して、○○の人やまちに対する思いや願いを知り、共感することにより、「○○のまち」のよさに気づくことができる。

このような指導を

(1) 問題解決力を育てるために

- 子どもたちの意欲が高かった社会科の校区探検から、地域のために活動している人たちが多いという地域の特徴を想起し、それらの人たちを「〇〇おうえん隊」と名付け、「〇〇のために活動している『〇〇おうえん隊』について調べよう」という学習課題へとつないでいく。
- 3年生は初めて総合的な学習に出会う学年であるため、課題設定の仕方、追究の仕方、まとめ方、発表の仕方など、全てが未経験である。そこで、課題設定や追究の見通し、追究内容や方法などについては教師が積極的に助言し、話し合い活動を効果的に設定することで、一人一人が明確な課題を持ち、しっかりと追究活動に取り組むことができるようにする。
- 〇〇〇〇ノートは、追究活動や友だちからのアイディア、交流会による子ども自身の考えの変容を分かりやすく記録できるように工夫し、子どもたちが主体的に学習を進めていくことができるようにする。
- G Tとの交流の際には、G Tと事前に子どもたちの実態や質問内容などについて打ち合わせをしておき、子どもたちに話していただく内容について確認しておく。また、子どもたちには、自分の質問をしっかりとってG Tの話聞くように指示しておく。
- 追究内容を表現するときには、相手意識を明確にし、地域の人やお家の人、2年生にわかりやすい内容になっているかをグループ内で話し合い、確認できるようにする。

(2) 人と関わる力を育てるために

- 追究活動をする中での友だちとの関わりや「〇〇おうえん隊」の人たちとの交流を通して、人と関わる時のマナーや話し方・聞き方・話し合い方を指導する。
- 同じ課題のグループ間での中間交流会では、お互いの発表の仕方や表現物の書き方などについてアイディアを出し合い、次の全体交流会でよりよく伝えることができるようにしていく。
- 異なる課題のグループ間での全体交流会では、中間交流会を受けて付加修正した表現物を使って、クラス内でお互いの「〇〇おうえん隊」について伝え合う。その際、お互いの表現物や発表の仕方のよさを認め合い、「〇〇おうえん隊」の人たちの共通の思いや願い(〇〇の人やまちのために活動していること)にも気付くように交流の時間を十分に確保する。
- 定期的に振り返りカードを書くことにより、自分や友だちのがんばりや成長を認め合い、次時の学習の意欲付けにする。
- 単元の終わりに、「〇〇おうえん隊」の人たちにお礼の手紙を書いたり、学習の取り組みを振り返ったりして、地域の人たちとのつながりをこれからも意識させていくようにする。

3 単元目標

- 自分たちにとって身近な「〇〇おうえん隊」の人たちについて課題を設定し、意欲的に調べたり、相手に分かりやすくまとめて発表したりすることができる。 **【問題解決力】**
- 課題を追究していく中で「〇〇おうえん隊」の人たちと交流し、友だちや地域の人たちとの関わりを広げ深めるとともに、努力した点や成長した点など自分のよさに気づくことができる。 **【人と関わる力】**
- 〇〇の人やまちのために活動している地域の人たちとふれ合い、その思いや願いを知り、共感することができる。 **【地域への見方・考え方】**

4 単元計画（45時間）

過程	学習活動と内容（配時）	手 だ て	評価規準
<p>はっけんする (8時間)</p>	<p>1 学習課題をつかむ。②</p> <p>(1) ○○のまちの特徴を話し合う。</p> <p>(2) ○○の人やまちのために活動している人たちがいることを知る。</p> <p>交通安全協会 ・ フラワー会 公民館 ・ 子ども見守り隊 あいさつ運動 こぐまのへや など</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">○○おうえん隊</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>○○の人やまちのために活動している「○○おうえん隊」について調べよう。</p> </div> <p>2 課題を設定する。⑥</p> <p>(1) 自分の課題を決め、グループをつくる。</p> <p>交通安全協会 フラワー会 公民館活動 子ども見守り隊 あいさつ運動 こぐまのへや</p> <p style="margin-left: 20px;">→ どんな ousenを している のだろう</p> <p>(2) 学習の進め方を知り、グループの追究計画を立てる。</p> <p>(3) 追究内容や方法を話し合う。</p> <p><追究内容> どんな人が？ いつから？ なぜはじめたの？ いつ？ どこで？ どんなことを？ 思いやねがいは？</p> <p><追究方法> 聞き取り インタビュー 写真 アンケート など</p>	<p>○ ○○のまちの特徴を想起しやすいうちに、社会科で作った校区地図を掲示しておく。</p> <p>○ 車が多いという校区の特徴から、私たちの安全のために活動している人たちがいることに気付かせ、他にも○○のために活動している人たちがいないかを発問する。</p> <p>○ 活動している人たちの写真を用意しておき、提示する。</p> <p>○ ○○おうえん隊について知っていることと知らないことを話し合い、知らないことの多さに気付かせ、課題設定へとつなぐ。</p> <p>○ 単元全体の学習の見通しをもたせるために、タイムスケジュールを知らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTについて ・交流会や発表会について <p>○ 何をどのように追究するかなど、話し合いの仕方を助言する。</p>	<p>○ 学習課題を考えることができる。</p> <p>○ 自分の課題を決めることができる。</p> <p>○ グループで話し合っ、追究計画を立てることができる。</p>
	<p>こだわる(6時間)</p>	<p>3 中間交流会に向け、課題を追究する。⑥</p> <p>(1) グループごとにGTにインタビューをして、調べ活動を行う。</p>	<p>○ GTとのインタビューが効果的に進むように、事前に子どもたちの質問内容を伝えておく。</p>
<p>まとめる(24時間)</p>	<p>4 追究したことをまとめる。⑥</p> <p>(1) 相手に分かりやすいたまめ方を考える。</p> <p>(2) 追究したことを表現物にかく。</p> <p>5 同じ課題グループで「○○おうえん隊中間交流会」を行い、次の交流会に生かせるようにする。⑩</p> <p>(1) 発表練習をする。</p>	<p>○ いろいろな表現方法があることを知らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かべ新聞 ・紙しばい ・パンフレット など <p>○ 表現物の内容や発表の仕方について交流する。</p> <p>○ 友だちに分かりやすく伝えるための発表練習の時間を確保する。</p>	<p>○ 相手に分かりやすくまとめることができる。</p> <p>○ 友だちに分かりやすく伝えることができる。</p>

	<p>(2) お互いに交流をし、アイデアを出し合う。</p> <p>(3) 中間交流会を参考にして、表現物に付加修正する。</p> <p>6 「〇〇おうえん隊全体交流会」を行い、地域のために活動している人たちの思いや願いを知る。⑤</p> <p>(1) 発表練習をする。</p> <p>(2) 他のグループの発表を聞き、お互いのよさを認め合う。</p> <p>(3) 「〇〇おうえん隊」の人たちの思いや願いに気付く。 【2組本時】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「〇〇おうえん隊」の人たちは、〇〇の安全のためや〇〇を気持ちのいいまちにするために活動している。</p> </div> <p>7 〇〇おうえん隊のために自分たちができていることを考える。③</p> <p>(1) 今までの学習を振り返り、自分ができることを考える。</p> <p>(2) 自分ができることを決める。 【1組本時】</p> <p>(3) 自分たちができていることを確認し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・交通ルールを守る。 ・花をおらない。ふまない。 ・大きな声であいさつをする。 ・こぐまのへやの時は、しずかにお話を聞く。 など</p> </div>	<p>○ よいところ見つけカードを用意し、アイデアを出しやすくしておく。</p> <p>○ 中間交流会での経験を生かし、他のグループの友だちが分かりやすいように、発表の仕方や方法についての話し合いの場を十分に設定する。</p> <p>○ 全体交流では表現物や発表の仕方のよさをお互いに認め合う。</p> <p>○ 「〇〇おうえん隊」の人たちの思いや願いに目を向けさせ、共通点に気付けるようにする。</p> <p>○ 自分ができることを考える際の観点がずれないように、活動のポイントを提示しておく。</p>	<p>○ 友だちの発表を聞いて、適切な交流をすることができる。</p> <p>○ 中間交流会よりも、友だちに分かりやすく伝えることができる。</p> <p>○ 「〇〇おうえん隊」の人たちの思いや願いに気付くことができる。</p> <p>○ 話し合いの中から自分ができることを決めることができる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">つたえる (7時間)</p>	<p>8 「〇〇おうえん隊発表会」を行い、GTや保護者、2年生に〇〇おうえん隊のことや自分たちができていること知らせる。④</p> <p>(1) 発表の役割分担を決め、準備、練習をする。</p> <p>(2) 発表会をする。</p> <p>9 学習してきたことを振り返る。③</p> <p>(1) 「〇〇おうえん隊」の人たちにお礼の手紙を書く。</p> <p>(2) 学習の振り返りをする。</p> <p>○ 〇〇のまちのよさに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全なまち ・気持ちのいいまち ・〇〇おうえん隊に守られている <p>○ 自分のがんばりに気付く。</p>	<p>○ 今まで交流してきたことを生かして、GTや保護者・2年生に自信をもって発表できるように発表の仕方や態度など、お互いにチェックしながら練習するように助言する。</p> <p>○ 感謝の気持ちが伝わるように書くよう、指示する。</p> <p>○ 〇〇おうえん隊の学習を通して、自分が感じた〇〇のまちのよさや自分のがんばりについてまとめ、自分に自信がもてるようにする。</p>	<p>○ 「〇〇おうえん隊」の人たちの思いや願いを周りに伝えることができる。</p> <p>○ 〇〇のまちのよさに気付くことができる。</p> <p>○ 自分のがんばりを認め、自分に自信を持つことができる。</p>

第 3 学 年 ○ 組 本 時 指 導 案

1 本 時 (3 7 / 4 5)

2 本時の目標

- 話し合いを通して「○○おうえん隊」のために自分ができることを考え、決めることができる。

3 本時指導の考え方

本時までに子どもたちは、○○校区の「大きな道があり、車が多い。」という地域の特徴から、私たちの交通安全のために活動している「交通安全協会」の人たちの存在に気づき、ほかにも○○の人やまちのために活動している人たちがいないかを話し合い、「フラワー会」や「公民館」、「こぐまのへや」や「あいさつ運動」、「子ども見守り隊」の人たちの存在にあらためて気付いてきた。また、それらの人たちを「○○おうえん隊」と名付け、自分の課題として活動を追究し、「○○おうえん隊」のあゆみや取り組み、気持ちなどについて表現物にまとめてきている。そして、全体交流会を通して、「○○おうえん隊」の人たちが○○の安全のためや○○を気持ちのいいまちにするために様々な活動をしていることにも気付いている。

本時は、「○○おうえん隊」の人たちの気持ちを受けて、自分たちが「○○おうえん隊」の人たちのためにできることはないかを考え、決めることをねらいとしている。

まず、各グループより、「○○おうえん隊」の活動について簡単に発表させる。次に、「○○おうえん隊」のために自分たちができることを話し合わせる。さらに、話し合いを通して自分ができることを見直し、決定させる。

そこで本時の交流活動にあたっては、次のような手だてをとりたい。

ア ○○おうえん隊の人たちの気持ちを振り返りやすくするために、○○おうえん隊の人たちの活動のまとめを各グループが簡単に説明する場を設ける。

イ 子どもたちが考えた、自分たちにできることが本当に○○おうえん隊の人たちの思いや願いにそったものであるかを考えやすくするために、「活動のポイント」を示しておく。

<活動のポイント>

- ・ みんなができるか。
- ・ ずっと続けることができるか。
- ・ 活動が、○○の人やまちのためになっているか。

ウ 話し合いがうまくいかない時にアドバイスを出しやすくするために、事前に自分たちができることを書かせておき、教師がそれをまとめた「見取り補助簿」を準備しておく。

エ 子どもたちができることについてよりよい見直しができるように、見直しの視点を明確にした○○○○ノートを用意しておく。

オ 一人一人がしっかりした考えのもとで自分のできることに取り組もうとしていることが分かるように、自分のできることを決めた理由や見直した理由を発表する場を設ける。

4 準 備

【教師】 掲示物、○○おうえん隊の写真、活動のポイント、見取り補助簿

【児童】 ○○○○ノート、振り返りカード

5 展 開

学 習 活 動 と 内 容	支 援
<p>1 本時学習のめあてをつかむ。</p> <p>○ これまでの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。</p>	<p>○ 本時への意欲を高めるため、今までの活動の頑張りを賞賛する。</p>
<p>○○おうえん隊の思いやねがいを知り、自分たちができることを決めよう。</p>	
<p>2 「○○おうえん隊」の活動について、各グループより簡単に説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全協会 ・公民館活動 ・子ども見守り隊 ・フラワー会 ・あいさつ運動 ・こぐまのへや 	<p>○ ○○おうえん隊の人たちの気持ちを想起しやすくするために、「○○おうえん隊」の活動のまとめを中心に説明するように指示しておく。</p>
<p>3 「○○おうえん隊」のために自分たちができることを話し合う。</p> <p>○ 活動のポイントにそった内容であるかを確認する。</p>	<p>○ 自分たちが考えたできることが、活動のポイントにそっているかを常に振り返るように声かけをする。</p> <p><活動のポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなができるか。 ・ずっと続けることができるか。 ・活動が、○○の人やまちのためになっているか。
<p>4 みんなの発表を聞き、自分のできることを見直す。</p>	<p>○ 子どもたちのできることをみんなにたくさん知らせるために、「見取り補助簿」を活用する。</p> <p>○ みんなの発表を聞いて自分のできることを付加修正しやすい○○○○ノートを用意しておく。</p>
<p>5 見直したことを発表する。</p> <p>○ できることの見直し点やその理由などを発表する。</p>	<p>○ 机間指導をし、見直しが進まない子どもには助言をする。</p> <p>○ 見直しについてその理由も発表させ、子どもたちの意欲を見取る。</p>
<p style="text-align: center;">予想される考え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールを守る。 ・花をちぎったり、ふんだりしない。 ・元気に大きな声であいさつをする。など 	<p>評価規準</p> <p>話し合いを通して、自分のできることを活動のポイントをもとに見直し、決定することができる。</p>
<p>6 本時を振り返り、振り返りカードに書く。</p> <p style="text-align: center;">期待する考え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日の話し合いで、おうえん隊の人たちの思いや願いがよく分かって、自分のできることを決めたので、今日からさっそくがんばっていきたい。 	<p>○ 自分の取り組みを決め、発表することで、これからの活動の意欲付けにする。</p>

第 3 学年 ○ 組 本 時 指 導 案

1 本 時 (3 5 / 4 5)

2 本時の目標

- 他のグループの発表を聞き、まとめを比べ合う中から、「○○おうえん隊」の人たちの共通する思いや願いに気づくことができる。

3 本時指導の考え方

本時までには子どもたちは、○○校区の「大きな道があり、車が多い。」という地域の特徴から、私たちの交通安全のために活動している「交通安全協会」の人たちの存在に気付いた。そして、○○の人やまちのために活動している人たちがほかにいないかを話し合い、「フラワー会」や「公民館」の人たち、「こぐまのへや」や「あいさつ運動」「子ども見守り隊」の人たちの存在に気付いてきた。そして、それらの人たちを「○○おうえん隊」と名付け、自分の課題として活動を追究し、表現物にまとめてきている。中間交流会までに、

- ① グループごとに「あゆみ」「活動内容」「思い・ねがい」の3つのテーマに分けて調べ、自分たちの疑問を解決する。
- ② 課題ごとの6つのグループで比較をし、よりよい書き方や発表の仕方になるよう交流する。
- ③ 交流のあと見直したことを付加修正して表現物を仕上げる。

という活動を経てきている。また、「○○おうえん隊全体交流会」で、違う課題のグループ間で交流し合い、お互いのよさを認め合う活動を経ていく。

本時は、違う課題グループ間でお互いのまとめを聞き比べた結果、「○○おうえん隊」の人たちの思いや願いの強さや深さに気づき、共感することをねらいとしている。

まず、3つの課題グループがそれぞれのまとめを発表する。次に、発表を聞き比べて、○○おうえん隊の人たちの思いや願いの共通点について話し合う。そして、3つのグループから出された思いや願いを一つにまとめ、どのおうえん隊の人たちも、同じ思いや願いを持っていることを知り共感することができるようにする。

そこで本時の交流活動にあたっては、次のような手だてをとりたい。

ア まとめを発表するときには、学習の最初に出会ったときの予想と学習した後のまとめとでは、どこが変わったかを明らかにするよう助言する。

イ 各グループが発表するまとめの中に散りばめられた「○○おうえん隊」の人たちの共通する思いや願いに通じるキーワードを、カードにして黒板に次々に貼っていき、視覚的につながるようにする。

<例> 命を大切に 安全に やさしい気持ち 平和なまち 心ゆたかに など

ウ 思いや願いの共通点を明確に意識させるために、キーワードを線でつなぐ。

4 準 備

【教師】 掲示物、キーワードを書いたカード、○○おうえん隊の写真

【児童】 ○○○○ノート、振り返りカード

5 展 開

学 習 活 動 と 内 容	支 援
<p>1 本時学習のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの学習活動を振り返り、本時のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>○○おうえん隊について調べて分かった「○○おうえん隊」の人たちの思いやねがいについてまとめよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時への意欲がもてるように、今までの活動のよさを賞賛する。
<p>2 3つの課題グループがまとめを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ まとめを発表するときは、予想したことが、調べた結果どうだったのかが分かるように発表する。 <p>3 グループの発表を振り返り、○○おうえん隊の人たちの思いや願いの共通点について考える。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 命を大切に。 ○ 安全にらせるまち。 ○ 平和なまち。 ○ 子どもたちが大すき。 ○ りっぱな大人に。 ○ 校区の人がすき。 ○ あいさつをしてくれるとうれしい。 ○ 心ゆたかにやさしく。 ○ 花いっぱいのもち。 </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <p>お う え ん 隊 の 人 の 思 い ・ ね が い</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつをしたい。 ○ 手つだいをしたい。 ○ 大人になったら自分もしたい。 ○ ありがたいな。うれしな。 </div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;"> <p>子 ど も の 思 い</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「○○おうえん隊」の人たちは、○○の安全のためや、○○を気持ちのいいまちにするために活動している。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最初に出会ったときとまとめたあとでは、どこが変わったかを明らかにするよう助言する。 ○ 「○○おうえん隊」の人たちの思いや願いをつかみやすくするために、キーワードを工夫して、黒板に貼っていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; display: flex; justify-content: space-around;"> 命を大切に 安全に やさしい気持ち </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> 平和なまち 心ゆたかに </div> <p>など</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ どのグループも「○○○○おうえん隊」の人たちがどんな思いや願いでおうえんしてくれているかに気づいたことを賞賛する。 ○ 思いや願いの共通点を明確に意識させるために、キーワードを線でつなぐ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>評価規準</p> <p>他のグループの発表を聞き、○○おうえん隊の人たちの○○をいいまちにしようという共通した思いや願いに気付くことができる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の成長に気付かせるために、「○○おうえん隊」の人たちに対する子どもたちの思いにも目を向けさせ、「○○おうえん隊」の人たちの思いや願いに近づいていることを賞賛する。
<p>4 本時を振り返り、振り返りカードを書く。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">期待する考え</p> <p>どの「○○おうえん隊」の人たちにも同じ思いや願いがあることが分かって、おどろきました。私たちは、たくさんの人に見守られているんだなあと思いました。</p> </div> <p>5 次時の学習を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 次時も、のこりの3つの課題グループについて、思いや願いをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分や友だちの考えのよさに気付かせるために、自分のがんばりや学習内容を確認できるような振り返りカードを書き、発表する場を設ける。